

ピロリ菌 検査

ピロリ菌抗体検査は、現在胃がんかどうかを調べる検査ではありません。

血液中の抗体の量を測定し、ピロリ菌感染の有無を調べます。

ピロリ菌は胃に持続的に感染することで、慢性胃炎、胃潰瘍、そして胃がんを引き起こすことがあります、早めの除菌治療によりリスクを低減することができます。また、ピロリ菌に感染しやすい時期は乳幼児期までであり、家族から子供への家族内感染が主な感染ルートと言われています。

是非ピロリ菌検査を受けてください。

対象者：以下の①から③のすべてに該当する方

- ① 名古屋市内に居住地を有する 20 歳以上 39 歳以下の方
(年度末時点での年齢)
- ② ピロリ菌の除菌治療を受けたことがない方
- ③ 胃の手術を受けたことがない方

※令和 3 年度末（令和 4 年 3 月 31 日時点）で 39 歳の方は、受診期間が半年間のみのため、令和 4 年度末（令和 5 年 3 月 31 日）まで受診することができます。（対象の生年月日：昭和 57 年 4 月 1 日～昭和 58 年 3 月 31 日）

受診回数：1 人 1 回まで

自己負担金： 無料

検診方法：問診及び採血によるピロリ菌抗体血液検査

診療時間内に電話で予約の際には必ず「名古屋市のピロリ菌検査を希望」とお伝えください。

検診当日は、住所と生年月日がわかるもの（健康保険証や運転免許証等）を持参しお越しくください。

精密検査について

ピロリ菌検査で陽性となられた方には、精密検査の受診を連携先医療機関に

紹介します。精密検査では、現在ピロリ菌に感染しているか、また胃がん等の疾患がないか確認するため、内視鏡検査を行います。

精密検査で現在ピロリ菌に感染していることが確定した場合は、除菌治療をお勧めします。

精密検査及び除菌治療は原則保険診療となりますので、医療費の自己負担分がかかります。